

商品名

ODYSSEY
BATTERY オデッセイバッテリー *Technology***Drycell™ Technology**

1939年に始まる“Battle of Britain”、ドーバー海峡を挟んだ英独間の激しい航空戦にODYSSEYバッテリー技術の根源があります。厳寒の中、高トルクを求める戦闘機のエンジンを瞬間的に始動していかにかに短時間に敵機を迎撃するか。蓄電池技術者たちも戦いの中、技術の革新を求められました。答えは極めて薄い極板の積層構造。低温、高出力、機械的強度などの相反する特性をバランス良く向上させることに成功しました。その後、Hawkerの航空機バッテリー技術に純鉛格子極板とハイコンプレッションAMG技術が移植され、現在の“Drycell Technology”が形成されました。クランキング特性は2倍以上、マイナス40℃でも放電可能、搭載方向も自在。その成果は航空機やF-1、WRCなどトップレースへの搭載実績からも明らかです。最先端技術“Drycell IITM Technology”を惜しみなく注ぎ込んだ ODYSSEYバッテリー。

メタルジャケット

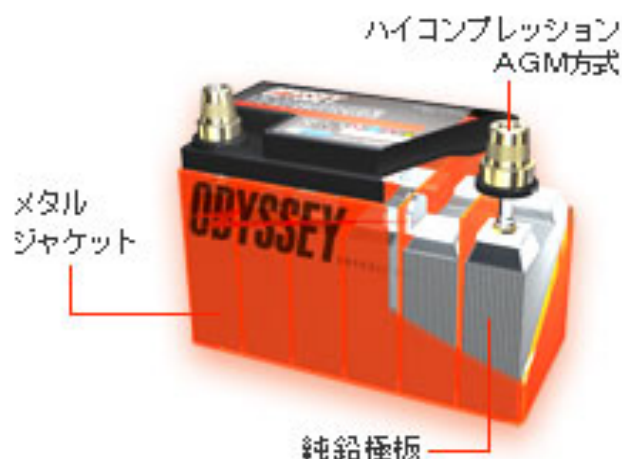
Ultimateシリーズは、メタルジャケットを標準装備することにより、バッテリー本体が外部からの熱の影響を低減し、振動変形から保護する役目をはたし、バッテリーの寿命や充電特性を飛躍的に向上。

ハイコンプレッションAMG方式

“最大有効極板面積”と“最小内部抵抗”を実現するために、ハイコンプレッションAMG方式を採用。極板を独自技術で極板を圧着することで、従来の液式バッテリーより多くの極板を搭載、それにより極板の有効面積を飛躍的に増加。さらに、極板間の距離が短いため内部抵抗が減少し電池性能がさらに向上。

純鉛極板

従来バッテリーの多くが採用している“カルシウム極板”は、電解液により腐食しやすく、短寿命欠点がありました。ODYSSEYバッテリーは腐食に特に強い“純鉛極板”を採用することで安定した性能を持続でき、ロングライフを実現。

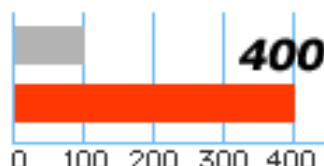


Advantage

- ・ 従来液式バッテリーの2～3倍のロングライフ
- ・ 密閉構造で補水メンテナンス不要
- ・ 指定充電電圧であれば、電流制限無の優れた充電特性
- ・ -40℃～80℃(Ultimate LB)の耐熱、
- ・ タテヨコ6Gへの耐震構造
- ・ 80%充放電を400回実現のディープサイクル特性
- ・ 電池残容量30%でも始動できるクランキング特性
- ・ 自己放電がわずかなために優れた放置寿命特性
- ・ 高出力クランキングによる小型軽量化の実現

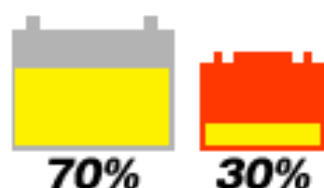


Specific Data



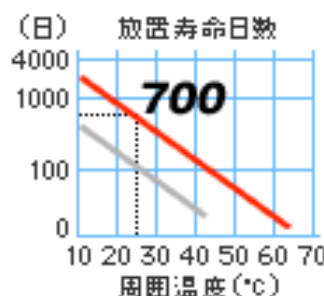
<ディープサイクル特性>

80%充放電の繰り返した場合、従来バッテリーが100回程度の能力に対し、ODYSSEYバッテリーは、400回の充放電を実現しています。



<クランキング特性>

セル始動に問題が生じる電池残容量は、従来バッテリーが約70%に対し、ODYSSEYバッテリーは、約30%の少ない容量でものクランキングができます。



<放置寿命特性>

新品バッテリーを単体で保存した場合、周囲温度が25℃のとき従来バッテリーは6ヶ月毎に補充電が必要ですが、ODYSSEYバッテリーは700日、約2年間充電無しで保存できます。

商品名

オデッセイバッテリー *Ultimate* <スポーツタイプ>

Ultimate LB545

Ultimate LB680

LB545



LB680

軽量コンパクトなスポーツタイプは競技車両や、輸入バイクを中心とした大型バイクに最適。シリーズ最軽量のLB545 (5.4kg) では車両の軽量化を必要とするスプリントレーサー、LB680は全日本GT選手権、スーパー耐久の多くのチームが採用し、サーキット走行をするチューニングカーや一般車両も普段、バッテリー容量を気にしていただくことによりお使いいただけます。オーディオ用サブバッテリーとしてのご利用も最適です。

※LB545、LB680の4輪車での使用は蓄電容量が不足しますので、バッテリーあがりにご注意下さい。

仕様		Ultimate LB545	Ultimate LB680
サイズ (mm) 高さ()内は M6端子使用時	幅	178	185
	高さ	150(132)	188(170)
	奥行	86	80
コールドクランキング電流(CCA)		230 A	280 A
5秒クランキング電流(7.2V EDO)		545 A	680 A
定電流放電容量	20時間率	13.9 Ah	17.0 Ah
	10時間率	13.1 Ah	16.0 Ah
	5時間率	12.4 Ah	15.1 Ah
	1時間率	10.4 Ah	12.7 Ah
最大放電可能電流		1,200 A	1,800 A
重量		5.4 kg	7.0 Kg
希望小売価格		オープン	オープン

商品名

オデッセイバッテリー *Ultimate* <レギュラータイプ>

Ultimate LB925

Ultimate LB1200

LB925



LB1200

排気量2000ccまでのストリートユースの車両にお勧めいたします。標準搭載 55Ahのバッテリーを LB925 に交換した場合、約5kgの軽量化を実現できます。標準搭載バッテリーが小型の 38B19 (28Ah/5hr) などであれば、載せ換え時にはバッテリースペースを活かした横倒し搭載をお勧めいたします。

排気量2500cc以上のストリートユースの車両で 65Ah以上のサイズが標準搭載され、ナビゲーションシステム、セキュリティなどが装備された車両には LB1200 をお勧めいたします。多くの車両の純正バッテリーに一番近いサイズです。また、輸入車の場合は LB1200 をお勧めします。

仕 様		Ultimate LB925	Ultimate LB1200
サイズ (mm) 高さ()内は M6端子使用時	幅	170	200
	高 さ	145(129)	188(173)
	奥 行	178	170
コールドクランキング電流(CCA)		470 A	630 A
5秒クランキング電流(7.2V EDO)		925 A	1,200 A
定電流放電容量	20時間率	27.2 Ah	46.0 Ah
	10時間率	26.0 Ah	42.0 Ah
	5時間率	24.9 Ah	39.5 Ah
	1時間率	21.7 Ah	33.8 Ah
最大放電可能電流		2,400 A	2,600 A
重 量		10.9 kg	16.0 Kg
希望小売価格		オープン	オープン

商品問合せ

代理店：(株)ワッツ受注センター TEL052-824-6321 FAX052-824-7116

商品名

オデッセイバッテリー *Ultimate* <ハイパワータイプ>

Ultimate LB1700



LB1700

標準搭載100Ah～の車両に最適です。シート下やトランクルームに搭載されている輸入車とほぼ同サイズです。ナビゲーションシステム、セキュリティをはじめとした電装品の多い車両、特にキーオフ時のバックアップ電源の多い車両、またはキャンピングカーにもご使用いただけます。バッテリー重量よりも容量、放電特性を重視する場合にもお勧めします。取付等持ち運びが楽に出来るためのハンドル付。

仕 様		Ultimate LB1700
サイズ (mm) 高さ()内は M6端子使用時	幅	330
	高 さ	195(180)
	奥 行	175
コールドクランキング電流(CCA)		900 A
5秒クランキング電流(7.2V EDO)		1,700 A
定電流放電容量	20時間率	72.0 Ah
	10時間率	70.0 Ah
	5時間率	66.0 Ah
	1時間率	57.0 Ah
最大放電可能電流		3,500 A
重 量		26.6 kg
希望小売価格		オープン

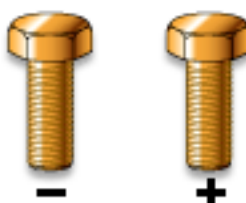
商品問合せ

代理店：(株)ワッツ受注センター TEL052-824-6321 FAX052-824-7116

TERMINAL 端子について

ODYSSEYバッテリーの端子は3タイプあります。ご注文時に端子のタイプをご指定ください。

※ODYSSEY バッテリー Ultimateシリーズは、+端子が「右側」のLタイプのみを設定です。

	D I N (N) タイプ	J I S (NS) タイプ	M 6 ボルトタイプ
端 子			
車両・用途	主に欧州車などの輸入車両・国産寒冷地仕様車両・一部の国産車両など	主に国産車両など	競技車両・大型2輪車両・主に米国車などの輸入車両など

判別方法

<国産車>

JIS規格で定められている型式から端子形状が判別できます。

34B19L

端子形状

端子位置

型式の左から 3/4文字目の英字が「B」もしくは「D」が一般的です。

「B」は JIS端子、「D」は DIN端子、「A」は JIS端子もしくはボルトナット形式のため現車確認が必要です。

<輸入車>

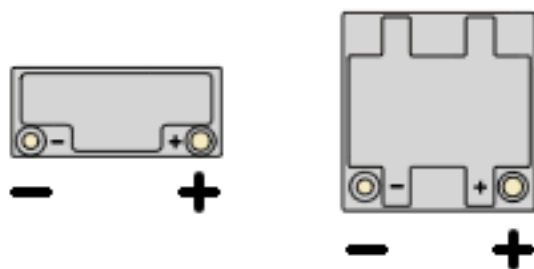
欧州車は概ね DIN端子となります。アメリカ車は、現車の確認が必要です。また、年式が古い車両や改造されている車両なども現車の確認が必要です。

<バイク>

バイクは、一般的にM6タイプです。

端子位置

ODYSSEYバッテリーUltimateシリーズの端子位置は、バッテリーを上面からみた場合、右がプラス、左がマイナスとなります。



JIS規格の「L」タイプとなります。JIS規格の型式では、最後の文字で判別ができます。Ultimateシリーズは、「R」タイプの設定はありません。ご注意ください。

商品名

オデッセイバッテリー オプションパーツ

OPTION PARTS オプションパーツ

▼アクセサリ

SA-01: ステー A (平板型)



薄型のPC/ LB545、PC/LB680 の搭載時に使用します。Jボルトのネジ山が下まで切っているため、ODYSSEYを倒して搭載 (a) することも可能です。またPC/ LB925、PC/LB1200 の横倒し (b) でも使用可能です。

SB-01J: ステー B (コ型・LB用)



LB925、LB1200、PC/LB1700 をバッテリー上部から固定する場合に使用します。Jボルトも付属。

A09-01J: アタッチメント LB925



主に輸入車 (欧州車) に LB925 を搭載する際に、バッテリーの下部を固定する専用のアタッチメントです。標準置き (a) 及び、固定面積が少ない時には横倒し置き (b) でも使用できます

※横倒しの場合には、端子の向き/位置に注意が必要です。Standardシリーズは使用できません。

せん。

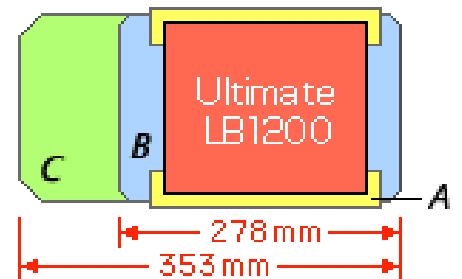
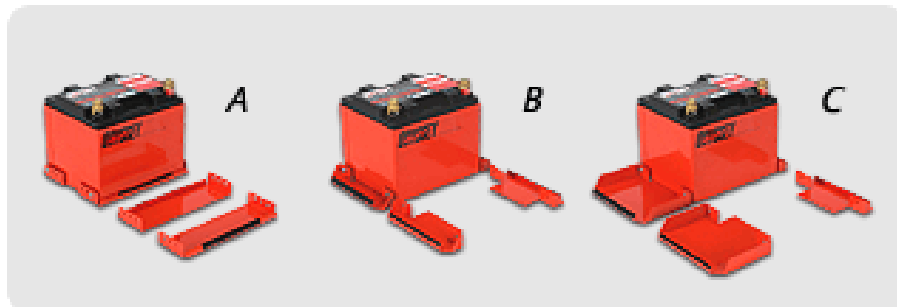
商品名

オデッセイバッテリー オプションパーツ

A) A12-01J: アタッチメント LB1200

B) A12-02J: アタッチメント LB1200W278

C) A12-03J: アタッチメント LB1200W353



主に輸入車（欧州車）に LB1200 を搭載する際に、バッテリーの下部を固定する専用のアタッチメントです。バッテリーを固定する位置やサイズにあわせて、A、B、Cの3種類のアタッチメントからお選び下さい。
 ※必ず現車の固定方法/金具を確認してください。Standardシリーズは使用できません。

A17-01J: アタッチメント LB1700



主に輸入車（欧州車）に LB1700 を搭載する際にバッテリーの下部を縦方向（短い側の辺）で固定する場合に使用する専用のアタッチメントです。

※Standardシリーズは使用できません。

ACCESSORIES アクセサリー

▲オプションパーツ

リチャージ充電器 12-10C



リチャージ（回復充電＝バッテリーあがりを起こしたバッテリーを充電する）を目的としたODYSSEY専用充電器です。オートマチックタイプのため、コンセントにプラグを差し込み、スイッチを入れるだけの簡単操作、後は充電器がオートコントロールし、過充電の心配もありません。定格出力10A
ODYSSEYバッテリー全サイズ対応

商品名

オデッセイバッテリー オプションパーツ

メンテナンス充電器 12-3T



メンテナンス充電（バッテリーあがりを起こさないために電圧を維持する充電）を主に目的としたODYSSEY専用充電器です。最大2カ月の常時接続が可能で、バッテリーを使用したいときに充電器を外せば、セルはいつでも一発始動。接続はクリップと常時接続用の2種類を標準装備し、もちろん通常の回復充電も可能です。長時間始動することがない車両や、蓄電容量の少ないODYSSEYスポーツタイプに最適の充電器です。車両との接続を簡単にする常設ケーブルとワニ口クリップの2種類のケーブルを付属。複数台のODYSSEYをお使いの方は、別売で常設ケーブルも用意しています。定格出力3A

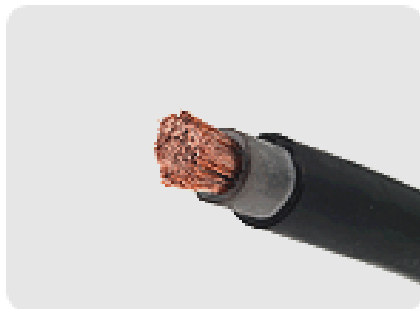
ODYSSEYバッテリー PC/LB545、PC625、PC/LB680、PC/LB925 対応

KSW-01: キルスイッチ（DIN端子専用）



車両をご使用されないときに、バッテリーの電源をワンタッチで遮断、バッテリーあがりを防止します。ダイヤルを回すだけの簡単操作でバッテリーあがりの原因になるスタンバイ電流を完全に遮断します。

RC-01: 延長コード



バッテリーを室内などに移設する際に使用する延長用コードです。抵抗値が極めて少ないこのコードはODYSSEYバッテリーが持つ大放電容量特性を損なうことなく、延長移設が可能です。またコードは取り回しが簡単なウルトラソフトタイプです。サイズは38sq。

商品名

オデッセイバッテリー *Extreme*



ODYSSEY Extreme シリーズ

自動車部品として重要な役割を求められているにもかかわらず、一般的なバッテリーはコスト重視から高い性能を期待されていません。ODYSSEYバッテリーは、純鉛格子極板とハイコンプレッションAGM技術で高性能を実現する“DryCell Technology”を採用。世界の過酷なフィールドで鍛えられ登場したエクストリームシリーズ。

エクストリームシリーズは、高性能なバッテリーに興味を持たれたエントリーユーザーへ。

- ・優れた充放電特性
- ・耐震性
- ・横倒し使用ができる搭載方法の自由度
- ・寿命特性
- ・自己放電率の低さ
- ・マイナス40℃からの使用温度範囲

■端子形状



DIN (N)
端子上面径径: +側18φ-側16φ
別名:D端子



JIS (NS)
端子上面径径: +側13φ-側11φ
別名:B端子



M6

*但し、下記品番は端子形状が違います。
* ODX-AGM31 のみ: 3/8インチスタッドボルト

■推奨用途

- ODS-AGM15L, ODS-AGM16L大型二輪車、PWC
- ODS-AGM16L, ODS-AGM28L, ODS-AGM42Lライトウエイトスポーツカー、カーオーディオ
- ODX-AGM34 . . . 2000cc~国産車 (〇〇D26近似)
- ODX-AGM31カーオーディオ、キャンピングカー

■対応アクセサリ

取り付けステーのオプション部品やアクセサリの設定 (Ultimateシリーズと一部共通)

■仕様一覧

Model	電圧 V	CCA	HCA	容量(Ah)		最大放電 可能電 流(A)	長さ (mm)	奥行 (mm)	高さ (mm)	重さ (kg)	端子	端子位置	備考
				20時 間率	10時 間率								
ODS-AGM15L (旧PC545)	12	150	300	13	12	1200	176	84	149*	5.7	DIN JIS M6		
ODS-AGM16L (旧PC680)	12	170	370	16	16	1800	183	78	187*	7.0	DIN JIS M6		
ODS-AGM28L (旧PC925)	12	330	625	28	27	2400	168	177	144*	11.8	DIN JIS M6		
ODS-AGM42L (旧PC1200)	12	540	860	42	40	2600	198	168	188*	17.4	DIN JIS M6		
ODX-AGM34R (旧34R-PC1500)	12	850	1250	68	62	3100	276	178	200	22.4	DIN (SAE)		
ODS-AGM70 (旧PC1700)	12	810	1325	68	65	3500	330	167	194*	27.6	DIN JIS M6		
ODX-AGM31 (旧G31-PC2150)	12	1150	1545	100	95	5000	330	172	239	35.3	3/8" Stud		

商品問合せ

代理店: (株) ワッツ受注センター TEL 052-824-6321 FAX 052-824-7116



ODYSSEYバッテリー販売に関する注意点

本バッテリーは、レースからハイエンドカーオーディオまでさまざまなお客様に性能面を高く評価していただき支持されています。

しかし、正確な情報や基礎知識が正しく伝わっていないために、トラブルになるケースがあります。ユーザーの車両に適したサイズを選択していただき、正しい知識の上でご使用いただくことで本来の性能が100%発揮されます。注意点をいくつかご案内いたしますので、適切なアドバイスの上で拡販にご協力をお願いいたします。

■販売に注意が必要なケース（バッテリーあがりの原因例）

- ・長期に乗らない車両（レースカー、外車など）
止めている間に流れている電流（時計、オーディオのバックアップ、セキュリティなど）でバッテリーの容量を消費する。（月に1度しかのらない等）
- ・電装品が多く付いている車両（主にカーオーディオ系）
車のオルタネーターからの発電量を超える電装品を装着し、走行中でもバッテリーが充電されない。
- ・近距離走行（10km未満）の繰り返し/走行しないでエンジンしか掛けない
バッテリーからの放電が多く、短時間のオルタネーターの発電量では使用した分が充電されない。

■バッテリー（蓄電池）は、電気を蓄えるだけ

バッテリーは、正・負極板と隔離板（セパレータ）及び電解液で構成されており、その持っている化学エネルギーを電気エネルギーとして取り出したり《放電》、逆に電気エネルギーを化学エネルギー《充電》として蓄えたりします。バッテリー単体では、電気を充電することはできません。

必ず、車両のオルタネーターや充電器で充電することにより、はじめて電気が蓄えられます。

基本的なことですが、放電量（使用量）が充電量より多くなれば、バッテリーはあがります。

特に、長期に乗らない車両や電装品を多くつけている車両（カーオーディオ系）に容量の小さなLB/PC545、LB/PC680、PC625は推奨しません。また、LB/PC925も使用することは注意が必要です。

■ODYSSEYバッテリーは、放電能力は優れているが容量は少ない

ODYSSEYは、内部抵抗が少ないために、放電する能力は優れています。

しかし、電気を蓄えている実容量はほとんどの場合、少なくなります。

これは、純正バッテリーと同じ位置に搭載を検討した場合、ODYSSEYバッテリーでは、おおむね純正バッテリーのサイズよりひとまわり小さいサイズを選択するためです。

このような場合、ODYSSEYバッテリーは、放電能力が優れているためにエンジンの始動に関しては問題ありませんが、バッテリー容量が少なくなることを気にしていないと、バッテリーあがりのトラブルとなります。（特に上記の注意が必要なケースに該当する車両）

■放電した状態で放置するとバッテリーは回復できない

バッテリーあがりを起こした状態で、そのまま放置する（数週間程度でも）と充電してもバッテリーの劣化が進み、ほとんど回復できません。内部劣化により化学反応が起きなくなるためです。

特に過放電（100%以上の放電、端子電圧11V以下）で長期放置が該当します。

バッテリーあがりが発生したらすみやかに充電をすることでダメージを最小限に抑えることができます。なお、劣化した分は、充電をしても回復することはできません。また、保証対象外です。

■トラブルを避けるために

注意が必要なケースに該当する場合、定期的な充電器による補充電をお勧めください。

また、該当しないケースでもバッテリーあがりにかかわらず、定期的な充電器による補充電をすることにより大きく寿命が変わります。短時間（30分程度）でも充電器による補充電は効果があります。

整備やパーツ取付で入庫している車両などでバッテリーに関係のない作業中でも、充電器による補充電をサービスとして加えていただくとトラブルの予防となります。（専用対応充電器を推奨）